




ハ ナ ミ ツ キ

This is a "MIDUKI@Yume-Ria" fanbook
Presented by TANA@Garyuh-Chitai in 2005 Spring
for Adult Only



きっと赤ちゃんは分かってないんだ。

おなかいっぱいミルクを飲んで
お母さんの子守唄で眠りについたその先の世界。
それが——「夢」という幻だって分かってないんだ。
きっと赤ちゃんにとっては現実も夢も一つなんだよ。

だからいつもどおり
おかしなお話を聞いて笑ったり
怖い歌に追いかけて泣いたり
ヘンテコな動物に出会ってビックリしたり
とっても美味しいミルクを飲んだりするんだ。

だから赤ちゃんは目覚めると泣くんだよ。
とっても大切なものが全部消えているから。
きっと赤ちゃんは探しているんだよ。
「あれ」はどこにいったのってきいているんだよ。

そして、気づくんだ。
お母さんがいる世界と不思議な世界があることを。
さあ赤ちゃんよ、どちらを選ぶ？
どちらを「現実」にすればいいかな？

そしてきっと、赤ちゃんは迷わず指さすんだ。

——もちろん、お母さんがいる世界だよ！

だって、こんなにあったかいミルクがあるもの。
だって、こんなに優しい子守唄があるもの。
だって、こんなに明るい世界があるもの。

その丸っこい指をいっばいに開いて
赤ちゃんは現実の世界をギュッと抱きしめるんだ。

——嗚呼、なんておろかな！
きっと赤ちゃんは分かってないんだ。
そう、僕たちはまったく分かっちゃいなかったんだ。

夢の中には——こんなに自由があったのに！

すずき佳人著 「さあラッパを鳴らせ」より

ハナミヅキ

もくじ

ハナミツキ	P 05
おしらせ	P 21
あとがき奥付	P 22



ナゾなのだ。

カポ

ン

みづきがターリンの
家に居候して一週間

現実世界では
家族として
夢世界では
仲間として

んー…
みづきい…

なあに？
ねねこちゃん

いつもいつも
一緒にいるうちに
幼馴染の二人は
すぐに恋人に
なったのだ

ねねこのターリンは
もつすっかり
みづきのもので
なってしまったのだ

ザアアア

ザアアア

おはる

まあ…そのこと自体は
全然ナゾではないのだ

ただどうしても
分からないナゾが
あるのだ

…ナゾなのだ

？

どー考えても
やっぱり
みづきはナゾなのだ

ターリン

ザアアア



どこが?

全部

アゲ

!!!

おはははー。

あ、えと、やっぱおちんちんが生えてるとおかしかなおかしいよね
あ、でもね、けっこうこれ慣れたら気に
つていうか気持ちいいし、実は射精した時
には気を失っちゃうくらい気持ちいいの。
それにおっぱいも、よく考えたらたくさ
あっても困るものじゃやないか
飲んでるミルクは私が搾って
搾乳もすごく気持ちよくてこ
りしてザーメンと

あの3人は
全然変わって
ないのに！

そーいうこと
ではないのだっ！



さらに腋毛も
マンコの毛も
メチャクチャ
濃くされて！

ドでかいチンコ
生やされて！



ダーリンの
度重なるケツ穴
調教によって
ケツ毛をちよっと
引っ張られただけで
ケツ汁噴き出し
ながらイキまくる
淫乱変態メス肉便器
奴隷に改造されて



どーして平然としていられるのか
全くもってナツなのだったっ！

そんなことまで
バレバレだったのね

いせーん
Nチャ Nチャ

おはーん!!

当たり前なのだ!!

と、智和くんの
お、おひっこ…
おいひいよお…っ

わざわざバイトの
コスプレで起こしに
来たってことは
欲しいのは小便だけじゃ
なさそうだな、みづき

うんっ…んうんっ!
ちんぼ…ちんぼせーえきも
ほひいのお…っ!

キンタマにたまってる
臭い精子…わ、わたしに
全部、飲むまでえ…っ!

毎朝ターリンを
起こしに行つて
おはようの脱糞
フェエラしてることも

一日の終わりには
必ずターリンの
肛門にディーブキス
して…っ

んっ、ん…っ
ら、ら…っ
ホントにおいヒイ
から…んうんっ…

みづきはホントに
辛せそうにケツの穴
舐めるよなあ

おはようからおやすみまで
おしっこが精液とが母乳とが
ケツ汁飲みまくりの淫乱変態
便器痴女だつて

この地域一帯に回覧板が
回るくらいすっかり
有名になつてゐるのだ!

智和くんの
こーもん…好き…
らいすきい…っ

お、おくヒが…
ち、ちんぼ臭くて…

あうっ…んうんっ!
ご、ごめんさいい…
全部…自分で飲みます…
飲みますから…ああ…
智和くんのおお…
は、早く…欲しい…っ

ははは、それじゃあまず
チンポ舐めただけで
節操なくひり出してる
自分のクソ汁と精液と
母乳を処理するんだ

い、息するだけで…
はあ…はあ…はあ…
い、イッチやうよお…



…まあ
それはそれとして

ねねこが
分からないのは

またん
決まがず。

ぷら……
どーしてみづきは
そんな身体になって
ダーリンに尽くす
必要があるのかと
いうことなのだ



ねねこが言うのも
変かもしれないけど
みづきはもともと
すこくキレイだし
可愛いし

この家族の中でも
ダーリンのことを
一番よく知ってるし

普通のままでいても
十分ダーリンの
恋人になれていたと
思うのだ



私
彼に愛されるよりも
壊して欲しかったの

えっ?
そ、それは
どーいうことなのだ?

普通じゃない毎日に
たった独りで苦しんで

独りぼっちで
壊れかけていた
智和くんを

助けることが
出来なかったから



智和くんは疲れてた。

夢世界の戦いは、いつ終わるのか。

敵はどんどん強くなる。

今日は勝てた。だけど明日は？

今日はみんな無事だった。だけど明日は？

今日も戦う。明日も戦う。ずっと戦う。

夢から覚めても戦いを忘れることは出来ない。

だって、現実に戻っても私たちがいるから。



家族幼馴染、友達——恋人。

そんなありふれた関係が磨耗していった

私たちは彼にプレッシャーを与える存在になる。

逃げ出したい——そう思っても代わりはいない。

ならばいつそ独りで戦いたい——だけど無力。

本当は敵から守るべき他人を戦わせている。

なのに無力な自分がすべての鍵を握っている。

運命——そう割り切ることの出来ない矛盾。

その矛盾に智和くんは傷ついて、疲れていたの。

そ

……そんなこと全然
知らなかったのだ

きつと

智和くんは優しいから
言えなかったの

もう彼にとって夢も現実も
全ての時間が「普通」じゃなかった

智和くんの優しさや
いつも私たちを
楽しませたり
勇気付けてくれる
明るい性格や言動

その全てが戦いのため
そして
私たちを戦わせるための
道具になっていった

智和くんを
触み壊していく
そのストレスに

それに——
私たちが彼の不安を知ったら

不安で戦えなくなることを
智和くんは知っていたのよ

私は——
気付いてしまったの

はじめは
夢世界の中で

ああ……ち、ちんぽ……
らめえ……み、見られたら……
恥ずかしくて……ますます
ぽ、勃起しちゃうう……っ

彼の壊れた快楽が
私にチャージされて
身体が作り変えられた

ああ……おマンコもお尻も
脇の下も……エッチなニオイが
すくて……やらしい毛が
ますます濃くなるよ……

そして二人の間に
何の戸惑いも躊躇も
違和感がなくなつて

当たり前でないことが
私たちの当たり前になつたとき

見て……智和くん
私……壊れたよ……
変態になつちやつたよ……

ウンコしながら
チンポもおマンコも
イッてるの……っ！

私は
本当に嬉しかった

あうっ、あううっ！
チンポ……そ、そこ……
グリグリ……あああつ！
智和くんのチンポ……
あ、熱いよ……っ！

きやふううっ！ お、おっばい……
全部、ぜんぶ……ミルク出るうっ！
あ、ああ……気持ち……いいいいっ！

あ……んっ……出てる……
見て……水着の中に
うんこ、ウンコ……いっばい……

あつたかいの……
グチュグチュして
気持ちいいの……

そしてやっとお互いが「気持ちいい」って思えるくらい優しく壊れたころ

わ、私…こんな格好でステージに立ってる…ああ…みんなすくスケベな眼で見てるよ…

智和くんは現実世界でも私を必要としてくれた

夢と現実が重なってお互いの想いが繋がってやっとなつて

私はこうして彼が望むままの存在でいるの

智和くん、客席からちゃんとスケベなケツ毛とウンコの穴見てくれるかな？

はあ…んっ、んうっ智和くんの精液臭いおチンポ…大好き…

せ、せつくすう…せつくす気持ちいいよ…

私のおマンコおチンポでグチヨグチヨかき回すの智和くんも…気持ちいい…？

だから嬉しいの

身も心も激しく犯されて優しく壊されたことが本当に

すごい、すごいよ…お客さんが、みんなオナニーしてるよ…

あは…智和くうん…っ！い、イク…あは、わたしまた…フリフリってウンコ…出しながらイツちやうよおっ！

私の変態マンコとチンポと肛門のニオイでみんなが欲情してるよ…

それは異議アリ、だな

ガクッ！

ガクッ！

ガクッ！



ふあ、あは…
こ、これ、この味…
好き、好きい…

もう中毒に
なってるな

興奮してケツ穴も
疼いてるんじゃないのか？

う、うん…このニオイで
わ、私…いつももうずいて
こ、こーもん…ケツ汁
射精したくなるのおつ

あああつ…らめ…つ！
も、漏れビやうう…つ

ビクッ！
ビクッ！
ビクッ！



ねねこ

は、ハイっ！

みづきの本性を
よく見とけよ

俺も最近知ったんだけど
みづきはもともと変態願望の
塊だったらしいんだよ

ずっと幼いころから汚物の
ニオイや味にマンコを
濡らしていたんだってさ

この身体になって
その性癖はさらに
極端になってる

異常な性欲と快感を
与える身体を本当に
求めていたのは
みづき自身の本心
だったんだよ

おしおつ！

んぐっ…んぐっ！
んむううううううっ！

ビクッ！
ビクッ！

ビクッ！
ビクッ！

ビクッ！
ビクッ！
ビクッ！

はへっ！

あつ！

ヒッ！

あひっ

そら、お待ちかねの
精液…出すぞっ！

あひっ！
あ、あ、あは
きやははっ！

イツちまえ
みづき…っ！

せ、せーえき…
だ、出して…
マンコに…出ヒてええっ！

ぞくぞく

ぞくぞく！

んっああああー！
いい、イク…イツくうううーっ！

ちんぼ汁、あ、熱いのが
マンコに、マンコに、子宮に
ゴボゴボって、は、はいつて…
あ、あは、らめえっ！

わ、私のチンポも、チンポもっ！
臭いせーえき…出すの、出ちやうの！！
見て、見て、見てええええっ！
みづきの肉チンポ見てええっ！

ひやは、きやはああんっ！
うんこ、で、出たあああつ！
お、おつきいいいいっ！

き、ヒいいっ！う、ウンコ
太くて…あ、あはははっ
せつくす…さ、最高らよおっ！

ドッ！
ドッ！
ドッ！

グッ！
グッ！
グッ！

……いっちゃん
ねねこちゃん

…ん？

はあ…よかったあ
気がついたみたい



ああ…なんだ
気絶してたのは
ねねこだったんだ

ねねこちゃんったら
お風呂でのぼせて
湯船に沈んでたのよ

あれ？ みづきは
確か気を失って…

そりゃそうなのだ…
あんなナソなみづきは
現実にいるわけないのだ

でも——ちょっと羨ましかった…かな

……



あの世界のみづきは
すごく変だったけど

みづき…あのね

なあに？

ターリンを想う心は
すごく優しくてまっすぐで
強くてあったかくて

いつものキレイでかわいい
みづきに負けないくらい
素敵な「女の子」だった

だから

いつかねねこが
大人になったら
みづきみたいな女の子に



にやるにやる
うねうね
うねうね

絶っつ対に
ならないのだ。

ナソド
増える

おっ腹とか
マツマとか
尻とか

おしらせ。



次回の同人誌の告知です。
なんと「魔法少女アイ」です。
今さらとか言わないの！

多分コミックレヴューションFINALに
発行すると思います。間に合うか分かりませんが
(夏コミになる可能性もかなりあります)

アイの原画集を入手してから急に描きたくなくて
実はこのゆめりあ本の前に表紙だけ作ってました。
あとは本文ですが…今度はシリアスにいきます。
でもハードえっち。
触手バンザイ。うんこバンザイ。ちんこバンザイ。

まだフロットしかできていないので、どうい
う仕様で完成するのか未定ですが、アイを知っている
人も知らない人もお楽しみに！

お仕事情報です。

3/30に僕が挿絵を担当した小説が発売に！
触手と汁だらけで大変だったけど超頑張った！
ぜひぜひご覧になってください。

今回は上巻なので、下巻も頑張ります。
ご意見やご感想をお聞かせいただけましたら
幸いです。

二次元EXノベルズ2

淫獣聖戦DNA (上) 淫界転生の巻
※サンプルの局部修正は実物とは異なります



(左:ノベルズ表紙:イラスト りんしん先生)
(右上:亜衣 精液大量ぶっかけ)
(右下:麻衣 おっぱいとマンコ愛撫中)

あとがき。

な、なんとか描きあがりました。うう、大変だったよう、この春はレヴォに魔法少女アイの本を出すだけの予定だったのに、なんだかコミケSPに当選しちゃったら急に本が作りたくなって、急遽作成を決意したのが2月末。

うわあ時間ないよ。
というわけで薄めの本を作ろうと思ったところまでは良かったのだけど、なぜか16Pくらいなら軽めの漫画とか描いてみようかな～、なんて思いついたもんだからさあ大変。
入稿締め切りギリギリまで悪戦苦闘しておりました。

いや、ホントはもっとラフの状態を出そうと思ってたんですけど描いてるうちに「ゆめりあ」に対する愛着がどんどん増してきて手を加えまくり、がんばりました。内容はいつも以上にアホですが。

めずらしく漫画を描いたのに加え、今回はギャグ仕立て。楽しんでもらえたなら幸いです。たまにはこういうのもいいですね。

なんかデフォルメキャラがすごく難しかったです。でも死ぬほど大変だったわりに、最初から最後まで作業がすごく楽しかったです。作風に出ればいいなあ。

あとキャラの顔をしっかり練習する時間がなかったので、みづきの顔の造形がコロコロ変わってます。ごめんなさい。ねねこはHシーンはなかったけど初ロリキャラ。意外と雰囲気出せた気がします。元気キャラはやっぱりいいですね！

今回の作品でははしゃぎすぎて裸乳（しかも奇数）という暴挙に出たわけですが、もちろん原作のみづきは普通のかわいい女の子。ゲームやアニメはもうかなり前に出ていますが、この本で興味をもってもらえたら嬉しいです。僕はアニメ派ですけど。

というわけで、次回はアイ本です。多分、今後ともよろしくお願ひします。お買い上げありがとうございました！では～♪

2005/03/21 我流痴帯 TANA



夢世界。

【奥付】
発行：我流痴帯
著者：TANA
2005年3月21日発行
e-mail: garyuh@tana00.sakura.ne.jp
URL: <http://tana00.sakura.ne.jp/>
印刷：株式会社ポプルス

※18歳未満の方の購読・閲覧を禁じます。
※この本の内容を無断で転載・複写・WEB等で配布することは厳禁です。

ハナミツキ

我流痴帯

<http://tana00.sakura.ne.jp>

2005.Spring



この作品には偏執的かつ過激な
内容が大量に含まれています。